

政策評価トピックス 第 79 号（2007 年 5 月 15 日）

・岩手県：外部評価の施策への反映状況の公表

岩手県は、このほど 18 年度に実施した外部評価の 19 年度当初予算への反映状況を公表しました。

18 年度県民参加型外部評価システム構築事業として、NPO 法人等による、県民との協働事業、グリーン・ツーリズム、「いわてらしさ」の実現に向けた政策等の 6 テーマを対象とした外部評価の結果が 18 年 9 月に出されていましたが、各評価テーマ別に評価実施団体と関係部局が協議を実施し、関係部局において、協議結果を踏まえ今後どのように対応していくかを検討し、「評価結果および提言の反映状況（概要）」として取りまとめています。

<http://www.pref.iwate.jp/%7Ehp0212/seisaku/gaibu/hyoka-kekka18/hanneijyokyo.htm>

・千葉県：「ちば 2007 年アクションプラン」の策定

千葉県は、3 月 22 日に「ちば 2007 年アクションプラン」を策定し、このほど公表しました。

このプランは、県の中長期的な基本方針である「あすのちばを拓く 10 のちから（改訂版）」に基づく実施計画であり、19 年度に展開すべき事業を取りまとめたものです。アクションプランは、「日本一の安心農林水産物「千葉ブランド」の確立」等の八つの戦略からなる戦略プロジェクトと「国際化に対応した力強い農業の展開」等の 32 の施策からなる重点施策から構成され、県の政策評価の 2 本柱の一つであるアクションプラン評価において、本年度終了後にこのプランの目標の達成度等が検証されることとなります。

http://www.pref.chiba.jp/syozoku/b_seisui/keikaku/2007/2007index.html

・福井県：「福井元気宣言」の達成状況

福井県では、15 年 4 月から「福井元気宣言」に基づく県政が展開されてきました。4 月に「福井元気宣言」実施状況（19 年 3 月確定版）として、これまで、県が実行してきた施策の推移と最終的な数値を取りまとめ、公表しました。それには、「福井元気宣言」に記述されている 15 の数値目標の 18 年度末における数値及び達成状況が示されています。そのうち「農業生産法人数・認定農業者数を 1.5 倍に」等の 12 の数値は達成されましたが、そのほかの「太陽光発電量を 5 倍に」等の三つの数値は未達成となっています。

<http://info.pref.fukui.jp/seiki/genki2006/>

・長崎県：継続事業評価結果の 19 年度予算への反映

長崎県は、本年 2 月に、18 年 10 月実施した 18 年度継続事業の途中評価結果の 19 年度当初予算（案）等への反映状況を公表しました。継続事業 199 件についての途中評価結果、廃止 13 件、拡充 23 件、改善 134 件、縮小 29 件に対し、19 年度予算で、反映できた 173 件、一部を反映できた 17 件、反映できなかった 9 件となっており、廃止の評価結果については、すべて反映できたとなっています。

<http://www.pref.nagasaki.jp/sehyo/h18/detail/reflect.html>

・食品トレーサビリティの手引き改訂

当レポートの第 31 号（15 年 5 月発行）で紹介した「食品トレーサビリティ導入の手引き」が本年 3 月に改訂され、公表されています。

<http://www.fmric.or.jp/trace/tebiki/release.html>

（社団法人食品需給研究センター）